

ネットワークポリマー 第32巻 (2011)

総目次

報 文

- 高耐候性を有するUV硬化型無機-有機ハイブリッド樹脂の設計
宍倉 朋子・植村 幸司・高田 泰廣・
工藤 伸一…………… (2)
- ハニカム類似構造をもつ窒化ホウ素/フェノール樹脂複合材料の熱伝導率
上利 泰幸・平野 寛・門多 丈治・
長谷川 喜一…………… (10)
- シリカ粒子表面上のメルカプト基含有シランカップリング剤処理層の¹HパルスNMRによる構造解析: アルコキシ基数の異なる分子の混合比と付着量の影響
中村 吉伸・西田 祐詞・藤井 秀司・
佐々木 眞利子…………… (19)
- 亜臨界水によるFRPの高付加価値化・水平リサイクル技術 (3)
中川 尚治・広田 伸也・薮ノ内 伸晃・柴田 圭史・
安田 雄一郎・佐藤 政樹・真継 伸・日高 優・
松井 絢子・大平 浩輝…………… (26)
- ルイス酸処理によるリグノフェノールのフェノール系原料への誘導
三亀 啓吾・船岡 正光…………… (70)
- Biocomposites from Epoxidized Soybean Oil and Cellulose Ultrafine Fibers
辻本 敬・太田 恵美・宇山 浩・遠藤 貴士… (78)
- アルコール液化木材エポキシ樹脂のバイオマス含有率と力学特性
赤松 悠紀・藤原 太一・野口 雅幸・
西田 裕文・松田 聡・岸 肇…………… (83)
- 木質素材を導入した電力機器用エポキシ成形材料の開発
小宮 玄・山崎 顕一・今井 隆浩・
藤堂 洋子…………… (89)
- バイオマス由来エポキシ樹脂硬化物の作製及び検討
中川 佳織・大山 俊幸・高橋 昭雄・
中村 嘉利・岡部 義昭・香川 博之…………… (122)
- バイオマス由来エポキシ樹脂組成物の成形材料への適用
岡部 義昭・香川 博之・中村 嘉利・
佐々木 千鶴…………… (130)
- グルタルアルデヒドを用いたクレゾールノボラック樹脂の合成と性質: 柔軟性をもつフォトレジスト材の開発
山崎 博人・蔵本 晃匡・竹内 勇磨・
古本 貴久・黒岩 貞昭・石口 康治・
河目 敏充…………… (142)
- フェノール樹脂/銅ナノ粒子コンポジットの新規作製方法とその物性
松本 明博・大塚 恵子・木村 肇・
吉武 正義・伊藤 信行…………… (154)
- ベンゾオキサジンの高機能化とそのブレーキ用摩擦材への応用
黒江 元紀・栗原 生・青柳 佳宏…………… (172)
- フェーズロックコリニアホログラムメモリシステム用フォトポリマーの開発
森下 暢也・笹川 知里・新井 亮・
岡本 直樹・池田 順一・Pang Boey Lim・
井上 光輝…………… (179)

芳香族アミン硬化エポキシ樹脂の速硬化に関する研究
奥野 つばさ・石川 和憲 …… (188)

キシリレンジイソシアネートの特性とその塗料用硬化
剤への応用
清水 兵衛・宮脇 孝久・村上 司・
小畑 敬祐・山崎 聡 …… (310)

カゴ型シルセスキオキサン有機無機ハイブリッド透明
材の強靱化
篠谷 賢一・宮崎 恵美・林 隆夫・
高畑 昌弘 …… (317)

ネットワークポリマーの熱伝導特性とネットワーク構
造に関する検討
高橋 裕之・竹澤 由高・村木 孝仁 …… (326)

エポキシ硬化型溶剤可溶性イミド樹脂/有機化クレイ
のナノコンポジット化による高性能化
三原 崇・一ノ瀬 栄寿 …… (332)

フェノール樹脂硬化物の構造解析
小林 達朗・鈴木 裕司・池田 延之 …… (339)

ノ ー ト

澱粉を原料とするフェノール樹脂誘導体の開発
大久保 明浩・齋藤 裕昭・齋藤 正幸・
渡邊 英樹・山崎 倫康・八木 優紀 …… (97)

速 報

星型ポリ乳酸ポリオール の 2 液硬化型および UV 硬化
型塗料への応用
森田 晃充・山下 博文・藪内 尚哉・
早田 祐貴・石井 正彦・石本 聖明・
小原 仁実・小林 四郎 …… (192)

総 説

芳香族構造を主鎖に有するエポキシ樹脂の構造と物性
梶 正史 …… (35)

CO₂ とエポキシドからの五員環環状カーボナート類の
合成を基盤とした新しいネットワークポリマーの設
計
遠藤 剛・須藤 篤 …… (101)

CO₂ 排出削減に貢献する CFRP
本田 史郎 …… (135)

ラテックス粒子の表面機能化
谷口 竜王 …… (197)

かご型シルセスキオキサンを基盤とした機能性材料
田中 一生・中條 善樹 …… (233)

ケイ素系化合物とのハイブリッド化によるエポキシ樹
脂の高機能化
越智 光一 …… (245)

ポリシルセスキオキサン系ゲート絶縁膜の開発と有機
TFT への応用
松川 公洋・内藤 裕義 …… (250)

機能性シルセスキオキサン微粒子の創製
森 秀晴 …… (259)

シルセスキオキサン含有ブロック共重合体による新し
い自己組織化リソグラフィ材料の開発
早川 晃鏡 …… (268)

ケイ素-オリゴチオフェンからなる機能性高分子材料
の開発と無機酸化物とのハイブリッド化
大下 浄治 …… (276)

高分子量フェノール系樹脂の分子構造と分子形態につ
いて
山岸 忠明 …… (344)

持続的社會における新しいスタンダード～環境規格～
船岡 正光…………… (351)

解 説

フェノール系シートモールディングコンパウンド
(SMC) の実用化へのアプローチ
篠原 寛文…………… (43)

高熱伝導性を実現する有機・無機ハイブリッドテクノ
ロジー—無機粒子の配向制御および表面化学修飾に
よる最先端放熱材料設計—
清水 紀弘…………… (205)

粒子分散型ネットワークポリマーの電気および熱輸送
特性
井上 雅博…………… (210)

解説「分析・物性評価」シリーズ

フーリエ変換赤外分光分析法
大西 晃宏…………… (50)

ポリマー研究開発におけるラマン分光分析
河津 博文…………… (110)

核磁気共鳴スペクトル
浅野 敦志・松本 光貴・朝倉 哲郎…………… (160)

質量分析法によるポリマーキャラクタリゼーション
大谷 肇…………… (219)

高速液体クロマトグラフィーを用いた高分子の分析
香川 信之…………… (283)

固体ポリマーの動的粘弾性評価
西山 佳利…………… (362)

巻 頭 言

合成樹脂工業協会の学術活動に期待すること
鳥井 宗朝…………… (1)

CO₂ の削減を目指した材料設計への挑戦
遠藤 剛…………… (69)

ナノテクノロジーの発展に思う
稲富 茂樹…………… (121)

ネットワークポリマーと接着技術
越智 光一…………… (171)

ネットワークポリマー 大震災を通して感じたこと
大鳥 利行…………… (231)

複雑系ネットワークポリマーの迷い人
長谷川 喜一…………… (309)

若手研究者の目

植物の力を借りて
小船 美香…………… (61)

ウイルスを素材とするネットワークポリマー
澤田 敏樹…………… (116)

これが私の作ったモノ
桑折 道濟…………… (168)

ネットワークあれこれ
浅野 陽介…………… (228)

フェノール樹脂の開発と『守破離』の訓え
竹原 聡…………… (290)

The Simplest is the Best
有機化学をベースとして新しい高性能材料設計へのア
プローチ
森次 正樹…………… (368)